

秋の浅虫研究会ミニシンポ

日時：2013年10月19日（土）13時30分～18時00分

場所：東北大学大学院生命科学研究所附属浅虫海洋生物学教育研究センター

- 13：30-14：00 熊野 岳（東北大・生命・浅虫臨海）
「ホヤ幼生の尾が形づくられる仕組み」
- 14：00-14：20 武田 洋幸（東京大・理・生物）
「メダカ耳石変異体からバイオミネラル形成の謎に迫る」
- 14：20-14：40 若松 義雄（東北大・医）
「有袋類のヘテロクロニー的頭部発生の分子基盤」
- 14：40-15：00 竹田 典代（東北大・生命・浅虫臨海）
「光刺激によるクラゲの卵成熟開始機構」
- 15：00-15：15 休憩
- 15：15-15：35 井関 祥子（東京医歯大・医歯総合）
「マウス前脳の脳血管形成」
- 15：35-15：55 美濃川 拓哉（東北大・生命・浅虫臨海）
「ウニ小割球の機能と進化」
- 15：55-16：15 松野 健治（大阪大・理・生物）
「右利き細胞と左利き細胞による左右非対称な形態の形成」
- 16：15-16：35 曾我部 篤（東北大・生命・浅虫臨海）
「ヨウジウオ科魚類における卵巣構造の多様化と配偶システムの系統的制約」
- 16：35-16：50 休憩
- 16：50-17：20 水野 健作（東北大・生命）
「細胞骨格ダイナミクスと形態形成」
- 17：20-17：40 八木 健（大阪大・生命機能）
「意識の発生生物学」
- 17：40-18：00 古澤 満（ネオ・モルガン研究所）
「物理学の原理で生命現象をどこまで記述できるか？」

このシンポジウムは卓越した大学院拠点形成支援事業・「生命機能卓越シンポジウム」として認定されています。